

仕 様 書

機器名	自動採血管準備装置及び採血業務支援システム
-----	-----------------------

要 求 条 件

I 機器構成内訳	型式	数量
1 自動採血管準備装置	BC-ROBO-8001RFID/PP64T+PP	1
2 採血業務支援システム用採血パーテーション架台	C-3HP	12
3 採血業務支援システム用採血台	UD-FS	8
4 採血業務支援システム用バーコードリーダー		12
5 採血業務支援システム用ディスプレイ		1
6 設置調整、電源工事等		1

II 装置基本性能
1 自動採血管準備装置 BC-ROBO-8001RFID/PP64T+PP
(1) 既存の採血管準備システム管理PCに接続し、ラベル情報の受信が可能であること
(2) 1患者1オーダーの採血管を1トレイの中にまとめて発行可能であること
(3) 採血管準備装置の搭載採血管は24管種以上であること
(4) 処理能力は300人/時間以上であること
(5) 空トレイは20個以上積み重ね可能であること
(6) 発行済みトレイが20個以上積み重ね可能でなお且つ平面に4個以上の連続発行が可能であること
(7) 採血指示書には患者情報、採血管情報および採血整理券との照合用バーコードを印字できること
(8) バーコードラベル自動貼付機構に障害が生じた場合は、他のユニットに搬送しラベル自動貼り付けが可能なこと
(9) 採血ミスを防止するために、ラベル貼付け済みの採血管および手貼り用ラベルがラベル発行情報と合致していることを検証できること
(10) プリラベル管にもラベルのエッジに合わせて検体ラベルの貼り付けが可能であること
(11) エラー発生時の作りかけの採血管を正常に発行された採血管と別の場所に発行する混在防止する機構があること
(12) 採血管の管長、管径、キャップ色を判定し、異なる採血管の混在を検知できること
(13) ラベルの用紙セットは手貼りプリンタも含めラベルロールを置いてボタンを押すだけで給紙から台紙の巻き取りまでを全て自動処理できること
(14) ラベル切れの際は、装置が停止することなく自動で採血管が搬送され、巻き付け発行が可能であること。
(15) 装置は制御PC電源で装置初期化完了まで自動で動作可能であること
(16) 装置シャットダウン時にエレメント切れチェックを行う終了初期化が実施可能であること
(17) ユニット増設が後から可能であること
(18) 採血管ケースの搭載位置変更は、ケース差し替えで実施可能であること
(19) 採血管ケース増設で搭載採血管の種類追加が可能であること
(20) 不具合発生時にはユニット単位で復旧動作を行う復旧初期化機能を搭載していること
(21) 病棟検査オーダー分は1患者1袋にパッキングできる袋詰め機構を搭載していること
(22) 装置不具合時には既存の採血管準備装置に未発行分のデータ移行が可能であること
2 採血業務支援システム用パーテーションC-3HP
(1) 既存の採血情報表示端末、整理番号表示板が取り付け可能なこと
(2) 手荷物棚・傘かけ・採血物品の収納を搭載していること
3 採血業務支援システム用採血台UD-FS
(1) 昇降採血台であり、天板は跳ね上げ・スライド機能を有していること
4 採血業務支援システム用バーコードリーダー

(1) 採血業務支援システムに接続できること
(2) 自動採血管準備装置より発行された採血指示書のバーコードを読み取れること
5 採血業務支援システム用ディスプレイ
(1) 採血業務支援システムに接続できること
(2) 採血室入口の壁面に設置できること
Ⅲ 納入条件等
1 納品
(1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター（以下、当院とする。）の指定する場所に納品すること
(2) 当院の指定する場所から搬入可能であること。詳細は別途担当者との協議すること
(3) 機器の搬入、据え付け、調整を行うこと
(4) 設置時までには装置等の仕様変更があった場合は、最新の仕様で設置すること
(5) 配送費用・設置費用・撤去費用の一切は、本体価格に含むこと
(6) 設置作業の際に既存設備の機能を損なわないこと
(7) 病院躯体及び機器設置に伴う付帯工事は、当院管理の下、指示に従い施行すること
(8) 納品は、工事期間を含め令和7年3月31日までにを行うこと
(9) 受入試験は、当院スタッフ立会いのもとに行い、試験内容等の詳細は別途協議すること
(10) 機器の瑕疵については、無償でその対応を行うこと。また、動作障害などが発生した場合は、早急に原因を究明し問題解決を図ること
2 保守・メンテナンス
(1) 年間を通じ、故障の修理および定期点検を実施できる体制が整備されていること
(2) 通常の業務時間（平日8時から18時※土日祝日・年末年始は除く）においては、ユーザーからの障害連絡後、速やかに対応できる体制が整っていること
(3) 障害が発生した場合は、夜間、休日も含め迅速に現場に専門技術者を派遣できる体制であること。
(4) 納品後1年間は通常使用による故障（製品不良や工事不良等によるものと思われる故障等）が発生した場合は、無償修理あるいは無償交換対応とすること。（機器およびシステム等一式を含む）
(5) 障害及び修理対応した場合、対応報告書を提出すること
(6) 本調達に関連する消耗品・交換部品等については、10年間以上の修理部品を確保すること
3 教育
(1) 操作マニュアルは、管理者及び操作者向けに全ての機器についてデジタルデータを含めて日本語版で2部以上用意すること
(2) 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること
(3) 導入時研修における取扱説明や教育訓練は担当者との協議のうえ、必要な人員を派遣・確保し、十分な技術を取得するまでの期間、無償で対応すること
4 その他
(1) 契約時には、仕様書の要求条件を満たすことを証明する書類を提出し、承認を得ること
(2) 地震対策として振動、転倒等を防ぐための処置を行うこと
(3) 入札直後の打ち合わせから検収までの期間に使用した資料、打ち合わせの内容は全て記録し、病院側と相互に内容を確認すること。議事録と資料はファイリングして複写を含め2部提出すること
(4) 本仕様書に明記されていない事項で問題が生じた時は、別途誠実に協議のうえ、決定すること
以上